

### 3. 地域が目指す将来像と公共交通に求められる役割

#### 3-1. 地域が目指す将来像

中城村の行政運営の最上位計画である「中城村第五次総合計画」では、『中城が好き～誇りと愛着が生み出すとよむ中城～』を将来都市像として、その実現に向けて5つの基本理念と7つの「目指す村の姿」とそれに基づく18つの施策大綱が示されています。

このため、本計画においても中城村総合計画に示された将来像の実現に向けて、公共交通に係る取り組みを進めていくこととします。

●中城村が目指す姿(将来像)

**中城が好き**  
～誇りと愛着が生み出す とよむ中城～

●基本理念・目指す村の姿・施策大綱

**基本理念1：Persons** ～村民を守り育む～

目指す村の姿1：子どもの健やかな成長を支援します

1. 妊娠から成長までを支える仕組みを構築します
2. 子どもの豊かな教育を支援します

目指す村の姿2：誰もが笑顔で元気に生活できる村にします

3. 健康に暮らすことができる村をつくります
4. 地域で支えあい、いきいき暮らせる村をつくります
5. 生涯にわたる学びの機会を創出します
6. 多様性を尊重し自分らしく暮らせる村をつくります
7. 平和の心を次世代につなぎます

**基本理念2：Roots** ～自然・歴史・文化を確実に継承する～

目指す村の姿3：豊かな自然と歴史文化を守り継承します

8. 中城の美しい自然環境を保全します
9. 地球環境に配慮した取組みを推進します
10. 文化財を保存・継承します

**基本理念3：Life** ～暮らしに豊かさを与える～

目指す村の姿4：安定したまちの基盤をつくります

11. 全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します
12. 暮らしやすい住環境と美しい景観を創出します

目指す村の姿5：中城の魅力を創造し発展させます

13. 経済と産業のさらなる発展を目指します
14. 多様な交流が生まれる環境を創出します

**基本理念4：Sustainability** ～持続可能な未来を支える～

目指す村の姿6：安全・安心の暮らしを創出します

15. 災害に強い基盤と仕組みをつくります
16. 住民生活の安全・安心を確保します

目指す村の姿7：連携と協働により持続的発展を目指します

17. 地域コミュニティを育成します
18. 役場の体制強化と堅実な行財政運営を進めます

**基本理念5：Cooperation** ～多様なつながりを基盤とする～

図 111 中城村が目指す将来像

資料：中城村第五次総合計画

## 3-2. 関連分野における公共交通への期待

ここでは、中城村の公共交通と特に関連が深い分野について、各種計画から特に公共交通に関わる部分を抜粋することで、関連分野における公共交通への期待を整理しました。

### ①中城村都市計画マスタープラン（平成31年3月）

中城村における都市計画の基本的な方針となる「都市計画マスタープラン」では、『心豊かな暮らし～住みたい村、とよむ中城～』を将来像として、5つの基本方針の実現に向けた都市計画の考え方が示されています。

将来都市構造図では、田園都市ゾーンにおいて、都市施設が集積するサービス拠点を整備することで、村全体の生活環境の質の向上を図るとともに、サブ拠点の機能拡充と拠点間のネットワークを強化することで、各拠点で不足する機能の補完を図り、村内のどの場所からも都市サービスを享受しやすい都市構造としています。

また、「交通体系整備の方針」において、基本的な考え方として「地域ごとのきめ細かい対応による交通環境の充実」が定められており、既存の護佐丸バスの利用拡充や公共交通バスルートの改善、バス停の整備、他市町村における交通拠点との連結によるネットワークの強化など、交通環境の充実に向けた取り組みが定められています。

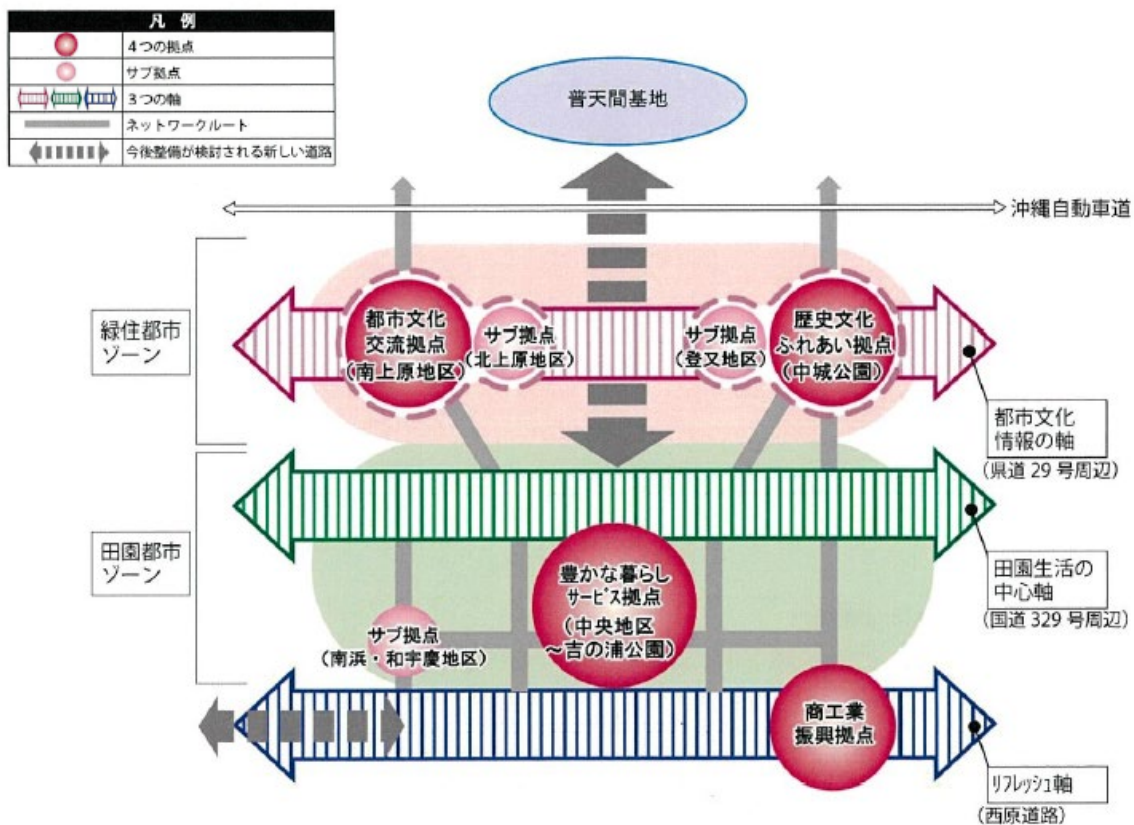


図 112 将来都市構造図

- 交通面での機能改善を図ることで、居住性能を向上させる役割が期待されます。
- 公共交通システムの拡充により、交通弱者の移動手段を確保し、日常生活を支える役割が期待されます。

## ②中城村人口ビジョン及び総合戦略（平成 28 年 3 月）

中城村の今後目指すべき将来の方向を提示する「中城村人口ビジョン及び総合戦略」では、4つの目標を定め、まち・ひと・しごとの創生と好循環を確立し、活力ある地域社会の維持に向けた取り組みが行われています。

将来の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>①南上原以外の地区の人口増加を図り、村全域において活力を維持する</li> <li>②出産・子育て支援の包括的な拡充により、若い世代の結婚・出産・子育てに関する希望を実現する</li> <li>③中城らしさに支えられた暮らしを確立する</li> </ul>
基本目標	<p style="border: 1px solid #6aa84f; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">心豊かな暮らしを維持しながら均整のとれた人口増加を維持し「若者が住みたい」「子どもを育てたい」を醸成するまちを目指して</p> <p>基本目標1:「住みたい、住める」 暮らしを支えるまちづくり → 基本的方向3:公共交通網の拡充</p> <p>基本目標2:「産みたい、育てたい」 若い世代を支えるしくみづくり</p> <p>基本目標3:「住み続けたい」 定住を実現する暮らしづくり</p> <p>基本目標4:「働きたい、訪れたい」 豊かな資源を活かしたしごとづくり</p>

- 児童生徒や学生、高齢者等の交通弱者に対して、公共交通により移動手段を確保することが求められています。
- また、近隣の市町村の公共交通との連絡乗り継ぎの拡充による利便性の向上など、公共交通を充実させることによって、住みたいと思えるまちづくりに寄与する役割が期待されます。

## ③中城村・北中城村共同まちづくり計画（令和 5 年 10 月）

共同まちづくりの将来像③として「地域の交流性を高めるまちづくり」が位置づけられており、域内・域外ネットワークの形成に向けた交通結節点の構築や両村の公共交通の情報共有・発信による公共交通の利便性の向上等の取り組みが定められています。

- 中城村・北中城村内の公共交通ネットワークを充実させるとともに、広域の公共交通ネットワークと結節することで、地域内外を自由に移動することができ、住民生活や観光、経済活動の交流を活発化する役割が期待されます。

## ④第2次中城村地域福祉推進計画（令和 4 年 3 月）

基本的方針3として、『みんなで「安全・安心」な地域をつくろう』と位置づけられており、護佐丸バスの利用促進や福祉バスの貸し出しによる外出支援等の取り組みが定められています。

- 外出困難な高齢者や障がい者の通院や買い物等での外出を支援する役割が期待されます。
- また、移動手段の充実により、社会活動への参加や地域交流を促進する役割が期待されます。

## ⑤那覇広域都市計画「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」（令和 4 年 11 月）

都市施設の整備に関する都市計画の決定方針においては、結節機能を充実させるとともに ICT（自動運転技術、MaaS 等）も活用したシームレスな交通体系の構築を目指すことが定められています。また、福祉のまちづくりに関する都市計画の決定方針においては、コミュニティバス・福祉交通等の交通手段の導入による移動の円滑化の促進等の取り組みが定められています。

- 地域を結ぶシームレスな交通体系の構築により、広域的な交流を促進し、都市の活力を向上させる役割が期待されます。
- コミュニティバス等の交通手段の導入により、通院、買い物、通学等の安全性を高める役割が期待されます。

### 3-3. 公共交通に求められる役割

地域が目指す将来像や関連分野における公共交通に対する期待等から、中城村の地域公共交通に求められる役割を以下のとおり整理しました。

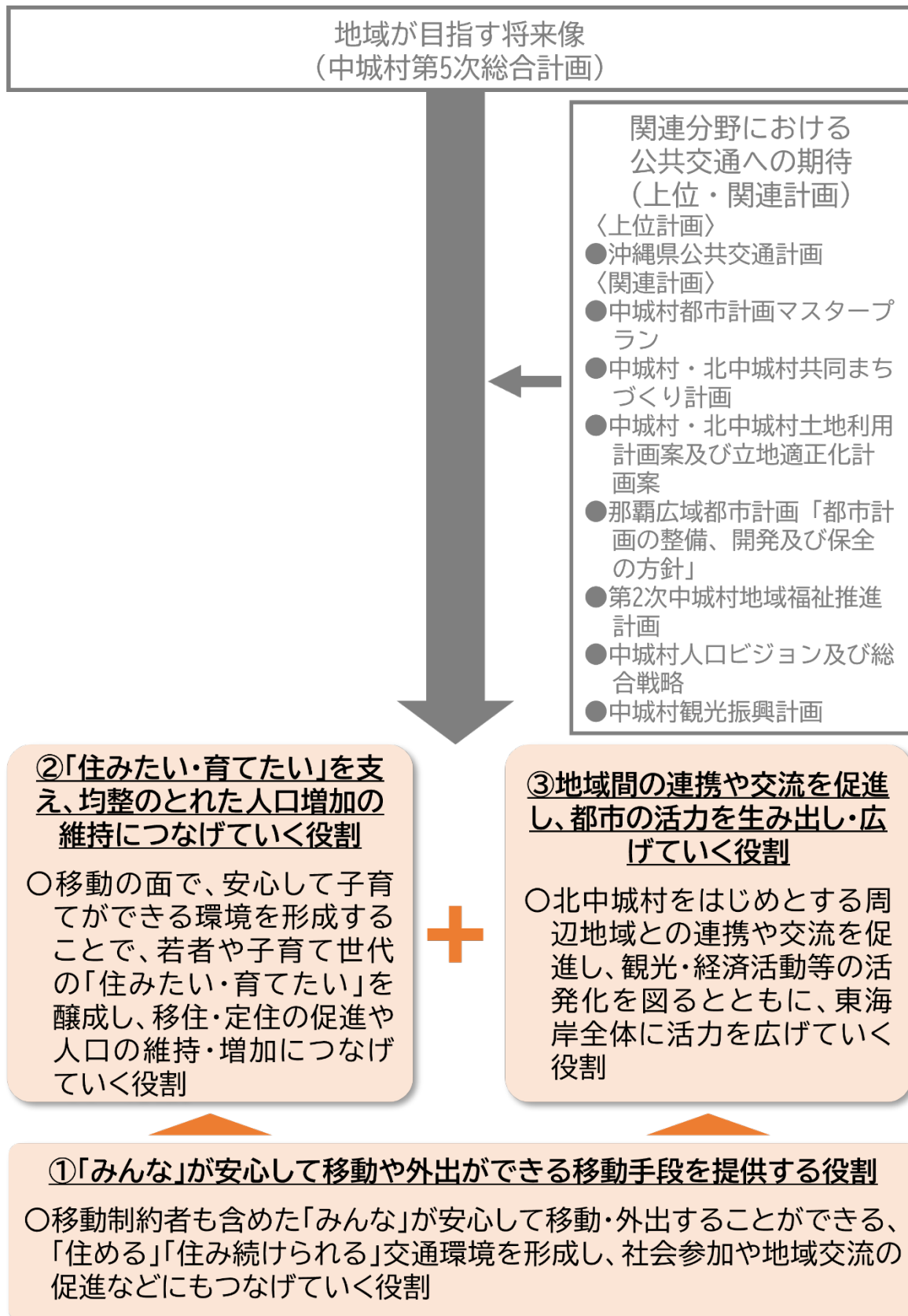


図 113 中城村の公共交通に求められる役割